

# ローム株式会社 2008年3月期 第1四半期決算概要

(2007年4月1日から2007年6月30日まで)



## 連結業績

(百万円未満切捨て、その他は単位未満四捨五入)

		08/3期		07/3期		対前年同期増減		07/3期	08/3期		上期 計画
		第1四半期 実績	第1四半期 実績	額	率	通期 実績	通期 計画	対前期 増減率			
売上高	百万円	96,915	101,042	-4,127	-4.1%	395,081	400,000	+1.2%	196,000		
売上原価	百万円	61,057	63,998	-2,941	-4.6%	251,516	252,500		124,400		
販売費及び一般管理費	百万円	17,926	17,839	+87	+0.5%	74,067	73,500		36,600		
営業利益	百万円	17,931	19,204	-1,273	-6.6%	69,497	74,000	+6.5%	35,000		
(営業利益率)		(18.5%)	(19.0%)	(-0.5%)		(17.6%)	(18.5%)		(17.9%)		
経常利益	百万円	23,023	19,457	+3,566	+18.3%	77,578	83,000	+7.0%	39,000		
(経常利益率)		(23.8%)	(19.3%)	(+4.5%)		(19.6%)	(20.8%)		(19.9%)		
当期純利益	百万円	13,740	13,399	+341	+2.6%	47,446	53,000	+11.7%	25,000		
(当期純利益率)		(14.2%)	(13.3%)	(+0.9%)		(12.0%)	(13.3%)		(12.8%)		
1株当たり当期純利益	円	121.10	116.13	+4.97	+4.3%	413.57	467.43		220.43		
自己資本当期純利益率	%					5.9					
総資産経常利益率	%					8.1					
総資産	百万円	975,444	940,800			962,602					
純資産	百万円	836,142	790,845			817,818					
自己資本比率	%	85.7	84.0			84.9					
1株当たり純資産	円	7,373.65	6,851.39			7,182.64					
為替レート (US\$ 期中平均レート)	円/US\$	119.85	114.71			117.02	115.00		115.00		

※ 計画値につきましては、現時点で得られた情報にもとづいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは大きく異なる場合があります。  
なお、第1四半期の財務数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

問合せ先 ローム株式会社 広報IR室  
〒 615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21番地 (075)315-5729(直通)



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 9 日

上場会社名 ローム株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 6963

URL <http://www.rohm.co.jp>

代表者 取締役社長 佐藤 研一郎

問合せ先責任者 取締役 経理本部長 佐々山 英一

TEL (075)311 - 2121

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 ( % 表示は対前年同四半期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	96,915	4.1	17,931	6.6	23,023	18.3	13,740	2.6
19 年 3 月期第 1 四半期	101,042	6.1	19,204	26.1	19,457	3.3	13,399	10.5
19 年 3 月期	395,081	-	69,497	-	77,578	-	47,446	-

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	121.10		-	
19 年 3 月期第 1 四半期	116.13		-	
19 年 3 月期	413.57		-	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20 年 3 月期第 1 四半期	975,444		836,142		85.7	7,373.65		
19 年 3 月期第 1 四半期	940,800		790,845		84.0	6,851.39		
19 年 3 月期	962,602		817,818		84.9	7,182.64		

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20 年 3 月期第 1 四半期	32,338		40,538		11,272		301,950	
19 年 3 月期第 1 四半期	23,498		1,465		5,198		294,721	
19 年 3 月期	103,929		50,142		27,367		312,178	

### 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

前期決算発表時 (平成 19 年 5 月 10 日) に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 無

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 無

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

業績の全般的概況

当第1四半期における世界経済は、米国においては金利上昇の影響などによる住宅市場の調整や個人消費の減速が見られたものの、堅調な企業業績やアジア、ヨーロッパにおいて設備投資が引き続き好調に推移したことなどに支えられ、全体としては比較的堅調に推移しました。日本経済におきましても、米国景気の減速に伴う輸出の伸びの鈍化が見られたものの、好調な企業業績を背景にした設備投資の拡大や雇用環境の改善などから景気は堅調に推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、液晶テレビなどのデジタルAV機器市場が季節的な要因もあり伸びたほか、携帯電話市場や自動車関連機器市場も全体としては好調に推移したものの、一部の携帯電話メーカーで在庫調整が見られたほか、パーソナルコンピュータ市場については低迷が続きました。こうした状況を背景に、電子部品業界におきましては全体としては需要が上向いたものの、力強さに欠ける展開となりました。

このような環境のもと、当グループにおきましては、従来に引き続き薄型テレビや携帯電話、自動車関連機器などの市場向けに製品ラインアップの拡充に努めました。また、LSIの開発効率の改善に取り組んだほか、従来に引き続き製造工程の合理化や生産能力の強化を進めました。また、国内外のデザインセンターやQAセンターの機能強化など、顧客サポート体制の充実にも取り組みました。

その結果、当第1四半期の連結業績は、売上高が、969億1千5百万円(前年同期比4.1%減)、経常利益は230億2千3百万円(前年同期比18.3%増)、当期純利益は137億4千万円(前年同期比2.6%増)となりました。

業績の部門別概況

<集積回路>

当第1四半期の売上高は431億7千7百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

デジタルAV機器市場では、薄型テレビ向けやゲーム機向けの各種LSIやデジタルスチルカメラ/デジタルビデオカメラ向けのシステム電源LSIなどが好調に推移しましたが、既存AV機器市場の低迷や一部のデジタルAV機器市場における競争激化の影響も受けました。携帯電話市場におきましては、国内市場向けにアナログフロントエンドLSI(1)、LEDドライバルSI、オーディオ関連LSIなどが堅調に推移しましたが、LCDドライバルSIなどにつきましては、価格競争激化の影響を受けました。パーソナルコンピュータ関連機器市場におきましては、ファンモータ向けのドライバルSIなどの売上が伸びました。また汎用LSIにつきましては、EEPROMやレギュレータが堅調に推移しました。

モジュール製品につきましては、家電向けのDC/DCコンバータ(2)が堅調に推移したものの、携帯電話用IrDA(3)通信モジュールが激しい競争の影響を受けるなど売上は低迷しました。

1. アナログフロントエンドLSI

携帯電話が受信する電波(アナログ信号)を、信号処理可能なデジタル信号データに変換するLSI。

2. DC/DCコンバータ

直流電流の電圧値を異なる電圧値に変換する回路。

3. IrDA

赤外線を利用したデータの送受信規格。ノートパソコンや携帯電話などに多く採用されている。

<半導体素子>

当第1四半期の売上高は393億7千8百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

トランジスタ、ダイオードにつきましては、市場が季節的な回復局面を示す中で、ポータブル機器向けのMOSFETや自動車・薄型テレビ向けのパワーダイオードが順調に売上を伸ばしましたが、一部の製品については市場における伸び悩みの影響も受けました。LEDにつきましては、世界最小・最薄のチップLED「Picoleed™」を開発するなど、製品ラインアップの拡充を進めましたが、白色LEDを中心に引き続き激化する価格競争の結果、厳しい状況となりました。半導体レーザにつきましても、二波長タイプの半導体レーザを中心に売上が回復傾向を示したものの、単波長半導体レーザを中心に前年比では売上が落ち込みました。

生産体制におきましては、タイ、中国・天津の新しい工場棟での生産を開始するなど、コスト競争力の強化に努めました。

<受動部品>

当第1四半期の売上高は54億9千9百万円(前年同期比12.9%減)となりました。

抵抗器につきましては、超低抵抗タイプや多連複合品などの高付加価値抵抗器の拡販に努めましたが、全体として市場は伸び悩みました。また本年1月に事業を譲渡したチップ積層セラミックコンデンサの売上減少の影響も受けました。

生産体制におきましては、タイ工場へのタンタルコンデンサ生産移管を加速させるなど、コスト競争力の強化に努めました。

<ディスプレイ>

当第1四半期の売上高は8億6千1百万円(前年同期比17.9%減)となりました。

プリントヘッドにつきましては、POSシステムなどミニプリンタ向けのプリントヘッドが堅調に推移しましたが、高機能マルチファンクションプリンタ(4)向けのイメージセンサヘッドの需要が落ち込みました。LEDディスプレイにつきましては、デジタルスチルカメラ向けのセンサを中心に売上は堅調に推移しました。LCDモジュールにつきましては引き続き価格競争の激化や携帯電話用STN液晶モジュールの市場の低迷の影響を受け、厳しい状況が続きました。

4. マルチファンクションプリンタ

コピー、ファクシミリ、スキャナなど複数の機能を持つプリンタ。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の財政状態といたしましては、総資産は9,754億4千4百万円(前期末比128億4千2百万円増)、また負債は1,393億1百万円(前期末比54億8千3百万円減)、純資産は8,361億4千2百万円(前期末比183億2千4百万円増)となりました。

また、キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、323億3千8百万円のプラス(前第1四半期は234億9千8百万円のプラス)となりました。主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の増加要因、法人税等の支払及び為替差益の減少要因によるものです。

当第1四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、405億3千8百万円のマイナス(前第1四半期は14億6千5百万円のマイナス)となりました。主に定期性預金の増加額並びに有形固定資産の取得及び売却の収支の減少要因、有価証券・投資有価証券の取得及び売却の収支の増加要因によるものです。

当第1四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、112億7千2百万円のマイナス(前第1四半期は51億9千8百万円のマイナス)となりました。主に配当金の支払及び自己株式の取得による支出によるものです。

これらの結果、現金及び現金同等物は前期末に比べ102億2千8百万円減少し、当第1四半期末残高は3,019億5千万円となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 四半期連結貸借対照表

期別 科目	前第1四半期 (平成18年6月30日) (監査対象外)		当第1四半期 (平成19年6月30日) (監査対象外)		前 期 (平成19年3月31日)		対 前 期 増 減 額 ( )
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産							
現金及び預金	309,800		357,253		336,122		21,131
受取手形及び売掛金	104,673		104,987		102,419		2,568
有価証券	54,709		35,088		50,538		15,450
たな卸資産	84,227		81,712		85,059		3,347
前払年金費用	3,984		4,526		4,417		109
繰延税金資産	17,792		12,363		11,758		605
未収還付法人税等	1,042		1,159		1,174		15
その他	6,618		7,138		11,792		4,654
貸倒引当金	618		584		578		6
流動資産合計	582,230	61.9	603,645	61.9	602,704	62.6	941
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	174,348		201,734		196,505		5,229
機械装置及び運搬具	442,295		471,028		457,425		13,603
工具器具及び備品	36,802		41,008		39,396		1,612
土地	60,119		62,596		61,617		979
建設仮勘定	19,488		15,711		17,994		2,283
減価償却累計額	461,868		517,400		497,731		19,669
有形固定資産合計	271,185	28.8	274,680	28.1	275,207	28.6	527
無形固定資産	2,627	0.3	2,573	0.3	2,674	0.3	101
投資その他の資産							
投資有価証券	75,002		81,177		69,763		11,414
繰延税金資産	8,161		9,757		10,364		607
その他	2,133		3,999		2,284		1,715
貸倒引当金	539		388		397		9
投資その他の資産合計	84,756	9.0	94,545	9.7	82,015	8.5	12,530
固定資産合計	358,569	38.1	371,798	38.1	359,898	37.4	11,900
資産合計	940,800	100.0	975,444	100.0	962,602	100.0	12,842

期 別 科 目	前 第 1 四 半 期 (平成18年6月30日) (監査対象外)		当 第 1 四 半 期 (平成19年6月30日) (監査対象外)		前 期 (平成19年3月31日)		対 前 期 増 減 額 ( )
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動 負 債							
支払手形及び買掛金	27,577		22,454		23,649		1,195
未払金	36,770		24,487		34,066		9,579
未払法人税等	13,321		9,465		8,079		1,386
繰延税金負債	817		811		780		31
その他	14,002		12,722		13,807		1,085
流動負債合計	92,489	9.8	69,940	7.2	80,382	8.3	10,442
固 定 負 債							
繰延税金負債	54,316		66,386		61,245		5,141
退職給付引当金	1,056		1,111		957		154
役員退職慰労引当金	2,055		-		2,159		2,159
その他	36		1,861		39		1,822
固定負債合計	57,465	6.1	69,360	7.1	64,401	6.7	4,959
負債合計	149,954	15.9	139,301	14.3	144,784	15.0	5,483
(純資産の部)							
株 主 資 本							
資本金	86,969	9.2	86,969	8.9	86,969	9.0	-
資本剰余金	102,403	10.9	102,403	10.5	102,403	10.6	-
利益剰余金	647,871	68.9	684,231	70.2	676,749	70.3	7,482
自己株式	35,374	3.7	57,412	5.9	52,400	5.4	5,012
株主資本合計	801,870	85.3	816,192	83.7	813,722	84.5	2,470
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	4,285	0.5	5,036	0.5	3,614	0.4	1,422
為替換算調整勘定	15,616	1.7	14,563	1.5	131	0.0	14,432
評価・換算差額等合計	11,331	1.2	19,599	2.0	3,746	0.4	15,853
少数株主持分	306	0.0	350	0.0	349	0.1	1
純 資 産 合 計	790,845	84.1	836,142	85.7	817,818	85.0	18,324
負債純資産合計	940,800	100.0	975,444	100.0	962,602	100.0	12,842

## 四半期連結損益計算書

期 別 科 目	前 第 1 四 半 期 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日 (監査対象外)		当 第 1 四 半 期 自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日 (監査対象外)		対前年同期 増 減 額 ( )	前 期 自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
売 上 高	101,042	100.0	96,915	100.0	4,127	395,081	100.0
売 上 原 価	63,998	63.3	61,057	63.0	2,941	251,516	63.7
売 上 総 利 益	37,044	36.7	35,858	37.0	1,186	143,565	36.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	17,839	17.7	17,926	18.5	87	74,067	18.7
営 業 利 益	19,204	19.0	17,931	18.5	1,273	69,497	17.6
営 業 外 収 益	2,380	2.4	5,315	5.5	2,935	10,889	2.7
受 取 利 息	2,203		2,987		784	10,330	
為 替 差 益	-		1,951		1,951	-	
そ の 他	176		375		199	558	
営 業 外 費 用	2,127	2.1	224	0.2	1,903	2,808	0.7
為 替 差 損	1,804		-		1,804	946	
そ の 他	323		224		99	1,861	
経 常 利 益	19,457	19.3	23,023	23.8	3,566	77,578	19.6
特 別 利 益	2,129	2.1	46	0.0	△ 2,083	2,246	0.6
特 別 損 失	80	0.1	191	0.2	111	1,951	0.5
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	21,506	21.3	22,878	23.6	1,372	77,874	19.7
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	5,884	5.8	7,262	7.5	1,378	17,902	4.5
法 人 税 等 調 整 額	2,205	2.2	1,859	1.9	346	12,497	3.2
少 数 株 主 利 益 ( 損 失 )	17	0.0	14	0.0	3	28	0.0
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	13,399	13.3	13,740	14.2	341	47,446	12.0

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	前 第 1 四 半 期	当 第 1 四 半 期	前 期
		自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日 (監査対象外)	自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日 (監査対象外)	自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
		金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1.税金等調整前四半期(当期)純利益		21,506	22,878	77,874
2.減価償却費		13,742	12,784	61,141
3.受取利息及び受取配当金		2,260	3,039	10,414
4.為替差損(差益)		1,183	3,546	1,966
5.退職給付引当金等の純増加(純減少)額		34	2	598
6.売上債権の減少(増加)額		3,156	384	562
7.たな卸資産の減少(増加)額		2,052	5,827	4,724
8.仕入債務の増加(減少)額		611	1,588	5,237
9.その他		2,753	1,989	6,569
小計		29,669	34,918	119,516
10.利息及び配当金の受取額		2,157	3,133	10,516
11.法人税等の還付(支払)額		8,329	5,713	26,103
営業活動によるキャッシュ・フロー		23,498	32,338	103,929
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1.定期性預金の減少(増加)額		15,438	31,934	8,385
2.有価証券・投資有価証券の取得による支出		16,440	16,147	40,169
3.有価証券・投資有価証券の売却等による収入		9,140	24,411	40,054
4.有形固定資産の取得による支出		20,687	16,996	68,985
5.有形固定資産の売却による収入		11,237	157	11,289
6.その他		153	29	716
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,465	40,538	50,142
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1.自己株式の取得による支出		4	5,011	17,031
2.配当金の支払額		5,192	6,259	10,334
3.その他		1	1	1
財務活動によるキャッシュ・フロー		5,198	11,272	27,367
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,578	9,244	5,293
現金及び現金同等物の増加(減少)額		14,256	10,228	31,713
現金及び現金同等物の期首残高		280,465	312,178	280,465
現金及び現金同等物の期末残高		294,721	301,950	312,178



【セグメント情報】

1.所在地別セグメント情報

前第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)(監査対象外) (単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	40,405	52,163	3,787	4,685	101,042	-	101,042
(2)セグメント間の内部売上高	34,463	42,949	63	3	77,479	(77,479)	-
計	74,869	95,113	3,851	4,688	178,522	(77,479)	101,042

当第1四半期(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)(監査対象外) (単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	36,860	52,269	3,366	4,419	96,915	-	96,915
(2)セグメント間の内部売上高	53,070	54,840	52	16	107,980	(107,980)	-
計	89,930	107,109	3,419	4,436	204,896	(107,980)	96,915

前期(自平成18年4月1日至平成19年3月31日) (単位:百万円)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	153,999	208,816	14,139	18,126	395,081	-	395,081
(2)セグメント間の内部売上高	170,030	192,925	234	49	363,240	(363,240)	-
計	324,030	401,741	14,374	18,175	758,322	(363,240)	395,081

2.海外売上高

前第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)(監査対象外) (単位:百万円)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	52,409	4,062	4,256	60,728
連結売上高				101,042
連結売上高に占める 海外売上高の割合	51.9%	4.0%	4.2%	60.1%

当第1四半期(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)(監査対象外) (単位:百万円)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	52,565	3,532	4,079	60,178
連結売上高				96,915
連結売上高に占める 海外売上高の割合	54.2%	3.7%	4.2%	62.1%

前期(自平成18年4月1日至平成19年3月31日) (単位:百万円)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	209,738	15,212	16,459	241,410
連結売上高				395,081
連結売上高に占める 海外売上高の割合	53.1%	3.8%	4.2%	61.1%

3. 販売実績

品目別販売実績

(単位：百万円)

品 目		前第1四半期 自平成18年4月1日 至平成18年6月30日 (監査対象外)		当第1四半期 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日 (監査対象外)		対前年同期 増減額 ( )		前 期 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電 子 部 品	集積回路	44,453	44.0%	43,177	44.6%	1,276	2.9%	173,441	43.9%
	半導体素子	39,483	39.1	39,378	40.6	105	0.3	156,535	39.6
	受動部品	6,317	6.2	5,499	5.7	818	12.9	24,735	6.3
	ディスプレイ	10,789	10.7	8,861	9.1	1,928	17.9	40,369	10.2
合 計		101,042	100.0	96,915	100.0	4,127	4.1	395,081	100.0